



## 『未来を拓く礎を』第5号

学校長 若林 富男

## 夏休みにしかできないことを

今年は6月中に梅雨明けし、その後も不安定な天候の日が続きました。いよいよ夏休み、そしてサマースクールの始まりです。けがや病気、熱中症、そして、くれぐれも事故等がないように留意して、ご家族そろって楽しい夏休みをお過ごしください。

子どもたちに「夏休みには夏休みにしかできないことをしましょう。何をしますか?」と問いかけると「読書」「宿題」「旅行」と元気に答えてくれました。夏休み中には「本をたくさん読むこと」「はがきや手紙を書くこと」「自由研究をすること」などに、進んで取り組んでみましょう。「1年生の夏」～「6年生の夏」を印象づけることに挑戦してほしいものです。

## はがきを書こう

40日を超える長い夏休み中、本校の担任の先生やお世話になった幼稚園・保育園の先生、祖父母や親戚の方に暑中見舞いや残暑見舞いなどのお便りを書きましょう。通常の絵だより活動や、はがきを書く学習(国語科)を生かして、お便りを書くことは、生きたことばの学習になります。手紙を書くことは作文力の向上につながります。相手と目的(一番伝えたいこと)をはっきりさせて、子どもの直筆の文と絵でかいてみましょう。挨拶文が印刷されているはがきには、必ず「夏のひとこと」の添え書きが必要です。なお、表の宛名書きは、低学年の場合、仕分けや配達の方の迷惑とならないように、保護者が書いてもいいでしょう。受け取った方の笑顔を思い浮かべながら、お便りを書いてみましょう。

## 自由課題にチャレンジを

夏休みの自由課題は一覧表にして、HPに掲載してあります。負担過多にならないように配慮しながらも、得意分野でコンクールやコンテストにチャレンジしてみましょう。本校には国語系(作文、習字等)、図工系(絵画、ポスター、工作等)、音楽系(ピアノ、バイオリン等)、スポーツ系(水泳、体操、ダンス等)、自由研究系(生活科、理科、社会等)で、優れた才能を持っている子や今後の可能性を秘めている子がたくさんいます。優秀な賞をいただいた場合、全校朝会で表彰いたします。そして、学校だよりやHP等で紹介させていただきます。

## &lt;お知らせ&gt;

◇円城寺真理子教諭(2年生副担任で英語科担当)は、7月21日より産休育休に入ります。後任として、6月29日発行の学校だよりで、ご紹介の赤間先生と土田先生が7月1日より着任しています。

◇夏休み中の学校の状況をお知らせいたします。サマースクールの欠席や登下校の方法の変更、学童の追加等の電話連絡は、7時40分以降にお願いいたします。詳細は今一度、7月9日付のお知らせでご確認ください。8月9日(木)から19日(日)までは完全休業日となります。教員は8月8日までは原則として勤務しておりますが、8月9日より8月末までは、ほとんど学校不在となりますので、ご承知おきください。なお、休日や夜間及び完全休業日に、事故や事件等の緊急連絡がございましたら、学校の携帯電話(番号は学校だより4月号や連絡メール参照)に、ご連絡をお願いいたします。

◇7月に入ってから、水遊び・水泳学習は順調に実施できましたが、学年・学級によっては、予定していた合計回数に届きませんでした。そこで、9月に入ってから延長実施することにいたしました。